

ID:L-KR0011

データ収集日:2021年8月6日

聞いた素材:『著作権の必須知識を今日90分で身につける!』福井健策, KeioOpenLearning, 2017(慶應義塾大学教養研究センター「情報の教養学」)

<https://www.youtube.com/watch?v=0hQBcPTRUog&t=1415s>

行番号	聞いた素材	協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
		発話	日本語訳		
1	えー, 無断で使うと著作権侵害とって, ま, それなりに深刻な結果を,	그걸 무단으로 쓰게 되면 저작권 침해라는 꽤 심각한	それを無断で使うことになると著作権侵害といふかなり深刻な		
2	招くこともある。	심각한 것을, 어, 야기할 수도 있다.	深刻なことを, えー, 引き起こすこともある。		
3	うー, こんな感じです。	이런 느낌입니다.	こんな感じです。		
4	一方でその情報が,	한편, 그런 정보가	一方, そんな情報が		
5	著作物でない場合ですね,	저작물이 아닐 경우	著作物じゃない場合		
6	これは, それでもこう, 肖像権とか,	이것은 그럼에도, 어, 초상권이라던가	これはそれでも, えー, 肖像権とか		
7	ほかの権利が働くこともないとは言えませんが,	다른 권리들이 행해지지 않는다고는 말은 못하지만	ほかの権利が行われないとは言えませんが		
8	原則として自由に使えることになります。	원칙적으로 자유롭게 사용하는 것이 된다.	原則的に自由に使用することができる。		
9				なにを自由に使うことができるのですか。	
10		초상권이라든지 저작물이 아닌 것입니다.	肖像権とか著作物ではないものです。		
11	つまり, 世の中のこの膨大な情報というのは,	즉, 이 세상에서 이 방대한 정보라는 것은	つまり, この世の中でこの膨大な情報というのは		

12	自由に使えない、著作物に当たる情報と、	자유롭게 쓸 수 없는 저작물에 해당하는 정보랑	自由に使えない著作物に該当する情報と		
13	それから、自由に使える、	그리고 자유롭게 쓸 수 있는	それから自由に使える		
14	そうではない情報に、	그렇지 않은 정보	そうではない情報		
15	こう二分できると言っても過言ではないわけです。	이분할 수 있다고 해도 과언이 아닙니다.	二分できると言っても過言ではありません。		
16	で、これは情報社会にとっては決定的な、差ということになります。	이것은 정보 사회에 있어서 결정적인 차이라고 할 수 있다.	これは情報社会にとって決定的な差だと言える。		
17				決定的な差というのは、なにとなにの差のことですか。	
18		저작권이 있는 것일랑 없는 것입니다.	著作権があるものもないものです。		
19	というわけで見なさんには、	그래서 여러분들께겐	だからみさんには		
20	著作物の定義から先に	저작물이라는 거의 정의를 먼저	著作物というものの定義をまず		
21	覚えていただくこと、	여, 공부, もうちょっと先まで行きますね。	えー、勉強、「もうちょっと先まで行きますね。」		
22	えーこういうふうになります。	공부, 응, 맞, 저작물이라는 것에 대해서 공부해 주셨으면 하고	勉強、うーん、あ、著作物というものについて勉強していただけたらと思		
23	情報の教養学としてはまさに、著作権	정보의, 여, 교양학으로	情報の、えー、教養学として		
24	というのはいまや、必須の知識だと思いますが、	필수인 지식이라고 생각합니다.	必須である知識だと思います。		
25	その中で最も重要な知識が、	もうちょっと、あの、先から言いますと、 필수인 정보라고 생각합니다 만, 그 중에서도	「もうちょっと、あの、先から言いますと」、必須の情報だと思いますが、 その中でも		

26	これということになります。	가장 중요한 것이 이것이라고 생각합니다.	一番重要なものがこれだと思います。		
27	今日これだけは覚えて帰ってください。	오늘 이거는 꼭 기억하고 돌아가 주십시오.	今日これは必ず覚えて帰ってください。		
28	とはいえ、条文なんてのは、もうできればこう、ふれずに生きてるのが一番、ですからね。	응, 그렇다고는 하지만, 응, 그렇다고는 하지만, 조어-브-ん-て-い-う-の-は-わ-か-ん-な-い-ん-で, え-と, パ-ス-し-て, 라는 것은, 어, 되-도-록-이-면-은, 접-하-지-않-는-것-이-좋-지-만	う-ん, そ-う-は-い-い-ま-す-が, う-ん, そ-う-は-い-い-ま-す-が, 「ジ-ョ-ー-ブ-ん-て-い-う-の-は-わ-か-ん-な-い-ん-で, え-と, パ-ス-し-て, 」-と-い-う-の-は, え-い, で-き-れ-ば, 触-れ-な-い-ほ-う-が-い-い-で-す-が		
29	ていうか、あの法律自体できれば、あの無関係で生きているのが	응, 라고 할까, 아, 법률라는 걸, 법률라는 거과 무관계인 상태로 살아가는 것이	う-ん, て-い-う-か, え-い, 法-律-と-い-う-も-の-を, 法-律-と-い-う-も-の-と-無-関-係-な-状-態-で-生-き-て-い-く-の-が		
30	一番,	제일 좋습니다.	一番いいです.		
31	ということになりますんで,	一番いい, 좋은 것이 됩니다.	「一番いい」, いいことになります.		
32	できるだけ単純化するとすね,	가능한한 단순화하는 것이	可能なかぎり単純化することが		
33	その中のこの部分,	가능한한 단순화하는 것입니다. 그 중에서도	可能なかぎり単純化することです. その中でも		
34	この創作的な表現,	응, 창작적인 표현	う-ん, 創-作-的-な-表-現		
35	これだけ覚えていただければ,生きていく上ではなんとかなります。	이것만을 외우면은 살아가는 데에 있어서 어떻게든 됩니다.	これだけ覚えてたら生きていくのになんとかなります。		
36				ざっき法律の話が出てきたと思うんですが, 法律の話とこれだけ覚えておけばいいという話と, どういう関係があったかわかりましたか。	
37		저작물이라는 거에 대해서 저작권법이라는 것이 존재하고, 그런 걸 위반하지 않는 선에서 살아가는 것이 최선이라고 생각합니다.	著作物というものについて著作権法というものが存在して, そういうものに違反しない範囲で生きていくのが最善だと考えていらっしゃいます。		
38				著作権に違反しないで生きていくことと, 創作的な表現は関係があるということですか。	

39		えーと、이 교수님의 내용에 따르면은, 창작물이라는 것이 저작물, 이라는 것이기 때문에, 창작물이라는 것을 저작물이라는 것과 동치라고 생각을 한다면은, 어, 그래도 개인의 창작물과는, 아이, 저작물을 이용함에 있어서 주의를 기울이는 것이 실아가는 데에 있어서 어떤 문제를 야기할 수 있는 가능성을 줄일 수 있다고 생각합니다.	「えーと」, この教授の内容によると, 創作物というものが著作物, ということなので, 創作物というものを著作物というものと同じだと考えるところ, えー, それでも個人の創作物とは, いや, 著作物を利用することにおいて注意を傾けることが生きていくことにおいてなんらかの問題を引き起こす可能性を減らすことができると思います。		
40				だから法律と関係があると書いていたんですね。わかりました。	
41	これだけ覚えてください。創作的な表現です。と言っても,	이것만을 기억해 주십시오. 창작적인 표현입니다.	これだけ覚えてください。創作的な表現です。		
42	これじゃあやっぱり抽象的なんです。	이 표현, 이 표현이면 역시 추상적인, 입, 이니깐	この表現, この表現だとやはり抽象的で, で, ですので,		
43	あの, 法律は例を挙げてくれているんですね。	법률은 예를 제시해주고 있습니다.	法律は例を提示してくれています。		
44	これがなかなか使い出があります。	이게 꽤 쓸만합니다.	これがかなり使い出があります。		
45	この例も, ちょっと頑張って, 頭に入れてください。	이 예를, 어, 열심히 머리 속으로, 머리 속에 넣어 주세요.	この例を, えー, 頑張って頭の中に, 頭の中に入れてください。		
46	えー, 1番目です。	첫번째입니다.	1番目です。		
47	それは, 小説や脚本・講演などの	그것은, 소설, 각본, 공연등	それは, 小説, 脚本, 公演など		
48	言葉の作品である。	えっと, さっき, ちょっとさっきから続きますと, 소설, 각본, 공연등, すいません, 忘れちゃいました, これ	「えっと, さっき, ちょっとさっきから続きますと」, 小説, 脚本, 公演など, 「すいません, 忘れちゃいました, これ」		
49	ま, 作品っていう必要はない, 言葉である。	えっと, 今の続き, えっと, 공연등, 작품입니다. 그렇지만, 하고, 뭐, 작품이라고 보다는, 말, 이라고	「えっと, 今の続き, えっと」, 公演など, 作品です. でも, と言って, まあ, 作品というよりは, ことは, だと		
50	つまりテキスト。	즉, 텍스트입니다. 텍스트입니다.	つまり, 「テキスト」です。テキストです。		
51	これがまず著作物の最初の例です。	이것이 일단 저작물의 가장 첫번째 예입니다.	これがまず著作物の一番最初の例です。		

52	この、などのところにはたとえば論文とかね、	이 등이라는 것에 대해서는, 예를 들자면 논문, 논문이라든지	この、などということについては、例を挙げると論文、論文とか		
53	詩とか短歌なんかは	시라던가, 짧은 노래라던가	詩とか短い歌とか		
54	ここに入ってきます。	그런 것들이 여기에 들어가 있습니다.	そういうものがここに入っています。		
55	よろしいでしょうか。えー2番目です。音楽。これは作詞作曲です。	두번째로 음악입니다. 이것은 작사 작곡입니다.	2番目に音楽です。これは作詞作曲です。		
56	あの、歌う歌手やミュージシャンが、	그 노래하는 가수나 뮤지션이	その歌う歌手やミュージシャンが		
57	著作権を持っているわけじゃないんですね。	저작권을 가지고 있는 것이 아닙니다.	著作権を持っているのではありません。		
58	歌われる、	노래 [10秒間無言.] 불리는, 음, 불리지는	歌[10秒間無言.]歌われる, うーん, 歌われる		
59	作詞作曲、	작사 작곡이	作詞作曲が		
60	いわば楽譜に書ける情報が	악포에 쓸 수 있는 정보가	楽譜に書ける情報が		
61	著作物であって、	저작물입니다.	著作物です。		
62	えーそれを作りだした作詞家とか作曲家が、	그것을 만들어낸 작곡가라던지 작사가가	それを作りだした作曲家とか作詞家が		
63	著作権を持っていることになります。	저작권을 가지고 있습니다.	著作権を持っています。		
64	よいでしょうか。	괜찮으세요?	大丈夫ですか。		
65				音楽のところで、誰が著作権を持っていると言っていましたか。	

66		작사가 작곡가입니다.	作詞家作曲家です。		
67	あ、ですからあのー、	그러니깐	だから		
68	ジャズラック、	재스락	ジャズラック		
69	えー日本音楽著作権協会というね、	일본음악저작권협회라는	日本音楽著作権協会という		
70	こう、なんというかね、こう、	뭐라할까	なんというか		
71	すばらしい団体があります	이 훌륭한 단체가 있습니다.	このすばらしい団体があります。		
72	けどもね。	있습니다만	ありますが		
73	もうね、最近とみにすばらしさがこうね、日増しに増してる感じがこう、しますけれども。	최근 이 훌륭함이 나날이 늘어나고 있는 느낌이 듭니다만	最近このすばらしさが日に日に増している感じがしますが		
74	あれは作詞家作曲家から権利を、預かって、	그것은 작사가 작곡가로 부터 권리를 위임받아서	それは作詞家作曲家から権利を委任されて		
75	いわば委ねられて、ああいうことをしているわけです。ね。	ちょっとわかんなかったです、ここ。	「ちょっとわかんなかったです、ここ。」		
76	よろしいでしょうか。これが2番目です。	괜찮으신가요? 이것이 이번	大丈夫でしょうか。これが2番		
77	えー、3番目、この舞踊や無言劇ってのは、ダンスやバントマイムで、	세번째로 무용이나 무연극이라는 것은	3番目に舞踊や無言劇というものは		
78	これも同じで、あの振りつけが	이것도 똑같이 [8秒間無言。] 암무작이라든지	これも同じように[8秒間無言。] 振りつけとか		
79	著作物なんです。	저작물입니다.	著作物です。		

80	踊るダンサーが著作者なんじゃなくて、	춤을 추는 댄서가 저작자가 아니라	踊りを踊るダンサーが著作者じゃなくて		
81	踊られる振りつけが著作物で、	춤추어지는 안무가 저작물	踊られる振りつけが著作物		
82	それを作りだした、	그것을 만들어낸	それを作りだした		
83	振付家、コリオ	안무가가 이것을	振付家がこれを		
84	グラフナーが、著作者ということになります。	이 프로그래머가 저작자라는 것이 됩니다.	このプログラマーが著作者ということになります。		
85	だからあの、	그러니까	だから		
86	振りつけを作った、たとえばババイヤ鈴木さんとかね、	안무를 만든, 예를 들자면 바바이야鈴木さん 이라든지	振りつけを作った、たとえば「ババイヤ鈴木さん」とか		
87	ラッキィ池田さんと、	라ッキィ池田さん 라는지	「ラッキィ池田さん」とか		
88	それを踊っている、	그것을 춤추는	それを踊る		
89	ダンサーとかあるいは	댄서라든지	ダンサーとか		
90	AKBとかね、	AKB라든지	AKBとか		
91	こういう人たちが、こう喧嘩をした場合、	이런 사람들이 싸움을 했을 때	こういう人たちが喧嘩をしたとき		
92	僕の振りつけはもう踊らないでねって言われると、	내 안무를 더 이상 추지 말라고	私の振りつけをこれ以上踊るなど		
93	理論上は踊れません。	[8秒間無言。] 일본, 일본, 일본에서는 춤출 수 없습니다.	[8秒間無言。] 日本, 日本, 日本では踊れません。		

94				踊れませんというのは、誰が踊れないのでしょうか。	
95		안무가로 부터 춤을 받은 AKB라든지의 아티스트등이 춤을 출 수 없습니다.	振付家から踊りをもらったAKBとかのアーティストなどが踊りを踊れません。		
96				どうした場合、踊れなくなると言っていましたか。	
97		아티스트랑 안무가가 다했을 때입니다.	アーティストと振付家が争ったときです。		
98				わかりました。続けてください。	
99		아, 추가로, 다했을 때 안무가가 아티스트에게 더 이상 내가 만든 춤을 주지 마라라고 했을 때 아티스트는 춤을 출 수가 없게 됩니다.	あ, 追加で、争ったとき振付家がアーティストにこれ以上私が作った踊りを踊るなど言ったときアーティストは踊りを踊れなくなります。		
100	そんな感じになります。はい。	이런 느낌입니다.	こんな感じです。		
101	えー4番目、美術ですね。	네번째로 미술입니다.	4番目に美術です。		
102	これは広く、ビジュアルな作品は全部含まれます。	이거는 넓게 말하자면, 비주얼적인 작품은 모두 포함됩니다.	これは広く言うと、ビジュアル的な作品は全部含まれます。		
103	あの絵画や彫刻だけとは限りません。	응, 해외라든지, 해외나, 초코크っていうのはわかんなかったです。」 해외나 초코크 라고는, 뿐만이라, 뿐만아닙니다.	うーん、海外とか、海外や、「チョコクっていうのはわかんなかったです。」海外や「チョコク」とは、だけとは、だけではありません。		
104	えー、たとえばイラストとかね、	예를 들자면 일러스트라든지	たとえばイラストとか		
105	CG, 컴퓨터그래픽.	CG, 컴퓨터 프로그래밍	CG, 컴퓨터 프로그래밍		
106	珍しいとこではあの漫画は、この	희귀한 것으로 만화는 이	珍しいもので漫画はこの		
107	1番のテキストと、4番の	일번의 텍스트랑 사번의	1番のテキストと4番の		

108	美術の複合的な作品だっていうことを,	사변의 미술과 복합적인 작품이라는 것이	4番の美術と複合的な作品だっていうことが		
109	言います。	라고 말을 합니다.	と言います。		
110	よろしいでしょうか。	괜찮으신가요?	大丈夫でしょうか。		
111	複合作品。あの,	복합작품.	複合作品。		
112	ほら、吹きだしの中のセリフだけ読んでもあまり面白くないじゃないですか。	말풍선안의, 어, 대사만 읽어도 그렇게 재밌지 않지 않습니까.	吹きだしの中の, えー, セリフだけ読んでもそんなにおもしろくないじゃないですか。		
113	でも、吹きだしが真っ白だったら,	그렇지만 그 말풍선이 새하얇다면	でもその吹きだしが真っ白だったら		
114	これ相当つまらないですね。	꽤나 재미없죠.	かなりつまらないでしょう。		
115	ということで,	그런 것으로	そういうことで		
116	両方そろって初めて一体ということで,	양쪽이 모여야 비로소 일체라는 것으로	両方がそろって初めて一体ということで		
117				両方というのは、なにとなにのことでしょうか。	
118		일번이랑 사변입니다.	1番と4番です。		
119	漫画は1, 4の複合体です。	일번과 사변의 복합체입니다.	1番と4番の複合体です。		
120	5番建築。	오번 건축.	5番建築。		
121	建築芸術と言えるような,	건축예술이라고 할 수 있는	建築建築芸術と言える		

122	独創性のある建物は、	독창성이 있는 건물은	独創性がある建物は		
123	これに当たります。	이거에 해당합니다.	これに該当します。		
124	6番図形。	육번 도형.	6番図形。		
125	これは、設計図面とか、	이것은 설계도면이라든지	これは設計図面とか		
126	それから地図なんか当たります。	그리고 지도라는 거, 옛, 그리고 지도가 해당됩니다.	それから地図というもの, え, それから地図が該当します。		
127	地図。あの、	지도, 그	地図, その		
128	うー, こういうと, えっ地図っていうのは	이렇게 말하면, 어, 지도라는 것은	こう言うと, えー, 地図というのは		
129	事実をありのままにうつすものであって、	사실을 그 있는 그대로 묘사하는 것이지	事実をそのありのまま描写するもので		
130	別に創作するものじゃないんじゃない普通はと、	딱히 창작하는 것은 아니지 않아라고	特に創作するものではないんじゃないと		
131	思われるかたも多いでしょう。	라고 생각을 하시는 분들도 많죠.	と思われるかたたちも多いでしょう。		
132	で、その通りです。あの事実を	말 그대로, 아, [8秒間無言。]말 그대로입니다.	その通り, あー, [8秒間無言。]その通りです。		
133	ありのままにうつしたもののというは著作物じゃありません。	사실을 있는 그대로, 어, 묘사한 것은 저작물이 아닙니다.	事実をありのまま, えー, 描写したものは著作物ではありません。		
134	あくまでも、	어디까지나	あくまでも		
135	そこにこうビジュアルな工夫を加えたりすると、	거기에 비주얼적인, 어, 비주얼적인 생각, 생각을 추가하면은	そこにビジュアル的な, えー, ビジュアル的な考え, 考えを追加すると		

136	地図も著作物になるよという話です。	지도도 저작물이 된다는 이야기입니다.	地図も著作物になるという話です。		
137	でね,	그래서	だから		
138	よってこう, ネット上なんかで, あー	결국에 인터넷 상에	結局インターネット上に		
139	地図, ちょうどいいやって言ってこうコピーしてね,	딱 좋은 지도가 있어서 복사 붙여넣기 해서	ちょうどいい地図があってコピーして		
140	でチラシとかね,	어, 잡지라든지	えー, 雑誌とか		
141	えーウェブなんかで,	웹사이트라든지	ウェブサイトとか		
142	こういわは無断で転載をすると,	소위 무단으로 퍼가면은	いわは無断で転載したら		
143	たまーにクレーム受けることがあります。	가끔 클레임을 받을 수도 있습니다.	たまにクレームを受けることもあります。		
144	あんまり, 滅多に受けません。	정말, 정말 가끔 받습니다.	本当に, 本当にたまに受けます。		
145	なんでかっていうと, 地図を載っける人ってのはだいたいこうそこに来てほしいから載っけてますね。	왜냐하면은, 그 지도를 기절 한단 것은, 기재하는 사람은 대체로 그것을 왜졌으면 하기 때문에 올리는 거죠, 기재하는 거죠.	どうしてかと言うと, その地図を記載するということは, 記載する人はだいたいそれを来てほしいと思うから載せるのでしょ, 記載するのしょう。		
146	転載してほしいんですね。だから	그니까, 기재해줬으면 하는 겁니다.	だから, 記載してほしいと思っているのです。		
147	あんまり, 受けない。たまーにそういうトラブルがあって,	그래서 거의 안받는다. 정말 가끔 그런 트러블이 있어서	だからほとんど受けない。本当にたまーにそういうトラブルがあって		
148	えー相談があったりします。	상담이 있습니다.	相談があります。		
149	これが馬鹿にできないのが,	이거를 무시할 수 없는 이유가	これを馬鹿にできない理由が		

150	あの去年の	작년의	去年の		
151	暮れぐらいからですね, じつは全国の,	작년말 부터 전국의	去年末から全国の		
152	あの都道府県のような自治体で,	도도부현의 지자체로 부터	都道府県の自治体から		
153	ホームページから,	홈페이지에서	ホームページから		
154	地図を大量に削除するっていうのが起きてるんですよ。	지도를 대량으로 삭제하는 것이 일어나고 있습니다.	地図を大量に削除することが起きています。		
155	あの, ゼンリンとかね, それからGoogleマップとか,	「ゼンリンはわかんなかったです。ゼンリン」라든지 구글맵이라든지	「ゼンリンはわかんなかったです。ゼンリン」とかGoogleマップとか		
156	えーああいう地図を, 結構自治体ってのは	그러한 지도들을 꽤 지자체들은	そういう地図をかなり自治体は		
157	こう転載してるんです。	퍼와서 기제를 했던 것입니다.	取ってきて記載をしていたのです。		
158				ゼンリンってどういふものか, 推測でいいので教えてください。	
159		응, 지도를, 지도 정보를 제공하는 사이트라고 생각을 했습니다.	うーん, 地図を, 地図情報を提供するサイトだと思います。		
160	でね, 去年の暮れぐらいに, あの, DeNAっていう会社が,	작년말쯤에 디엔에이라는 회사가	去年末ぐらいにDeNAという会社が		
161	キュレーションサイトを巡って,	큐레이션 사이트를 경유해서	キュレーションサイトを經由して		
162	ちょっとこう, 騒ぎになったわけです。	다소 소동이 있었습니다.	多少騒動がありました。		
163	あの頃から,	그쯤 부터	その頃から		

164	著作権真面目に考えなきゃならないのが、	저작권, 제대로 생각해야겠다라는	著作権, ちゃんと考えなきゃという		
165	一段また社会の中で高まりましたね。	일단, 일단, 사회 안에서 높아졌습니다.	一段, 一段, 社会の中で高まりました。		
166	で、各自治体がこう心配になっちゃったらいいですよ。	그래서 각 지자체가 걱정을, 걱정을 하게 되었습니다. 걱정을 하게 되었다고 합니다.	だから各自治体が心配を, 心配をするようになりました。心配をするようになったといいます。		
167	で、地図とか無断で転載していいのか、	지도라든지 무단으로 기재해도 되는지	地図とか無断で記載してもいいのか		
168	こう検討を始める。	검토를 시작했습니다.	検討を始めました。		
169	で、そしたらこう、どうも厳密に言うと、	그랬더니 엄밀하게 말하자면	すると厳密に言うと		
170	だめかもしれないという	안될지도 모르겠다라는	だめかもしれないという		
171	不安が高まったらしくて、	불안이, 불안감이 높아져서, 불안감이 높아졌다고 해서, 아, 불안감이 높아졌, 불안감이, 불안감이 높아져서	不安が, 不安感が高まって, 不安感が高まったといって, あー, 不安感が高まっ, 不安感が, 不安感が高まって		
172	そうするとね、	그랬더니	すると		
173	真面目ですから、	응, 응, 착실하니깐	うーん, うーん, 着実なので		
174	こう一気に、全部削除したりするんですよ。	한꺼번에 전부 삭제, 삭제했, 응, 삭제한대거나 한다.	一気に全部削除, 削除し, うーん, 削除したりする。		
175	で、どの、どんな規模かつつと岩手県とか宮城県とかね、	어떤 규모라고 하나면은 이와테현이라든지 미야기현은	どんな規模かと言うと岩手県とか宮城県は		
176	4000枚一気に削除とかね。	사천장을 한꺼번에 삭제	4000枚を一気に削除		
177				4000枚, なにを削除したと言っていましたか。	

178		무단으로 기재한 지도를 삭제했습니다.	無断で記載した地図を削除しました。		
179	これはね、考えてみるとかなり不便な事態ですよ。	생각해 보면 꽤나 불편한 사태입니다.	考えてみるとかなり不便な事態です。		
180	こう、都道府県のありとあらゆるね、病院から図書館からね、	이런 도도부현의 각가지 병원이라든지 도서관이라든지	こんな都道府県のいろいろな病院とか図書館とか		
181	劇場からありとあらゆる地図が	극장이라든지 각가지	劇場とかいろいろな		
182	忽然と姿を消すわけです。	돌연히 그 모습을 지우는 것입니다.	突然その姿を消すのです。		
183	すると、みなさんはね、	그러면 여러분들은	するとみなさんは		
184	こうスマホがなんでも教えてくれる世代ですから、	여러분들이 사는 시대는 스마트폰이 모든 것을 알려 주는 사회이지만	みなさんが暮らす時代はスマートフォンがなんでも教えてくれる社会ですが		
185	別にたどりつけるけど、お年寄りとかね。	딱히 그곳까지 갈 수 있지만, 나이가 많으신 분이라든지	ちゃんとそこまで行けますが、お年を召したかたとか		
186	お年寄りもともとホームページ見てないかもしれないけども。	나이 드신 분은 원래부터 홈페이지를 보지 않을 수도 있겠지만	お年を召したかたはもともとホームページを見ないかもしれませんが		
187	でもね、こう見て、地図見て	그래도, 봐서, 이 지도	でも, 見て, この地図		
188	地図頼りにたどりつこうっていうときに、その地図なくなっちゃうと、	그 지도를 보면서 그곳까지 가려고 했는데, 지도가 없어서 버리면	その地図を見ながらそこまで行こうと思っていたのに、地図がなくなってしまうたら		
189	結構混乱が、広がるわけで、	꽤 곤란하는 것이 널리 퍼지는 것이어서	かなり混乱が広く広がるので		
190	地図の著作物なんていうのも馬鹿にできないよと。	지도가 저작물이라는 것을 무시할 수가 없다, 라고.	地図が著作物だということを無視できない, と。		
191				地図の著作業も無視できないについて聞きたいのですが、誰にとって無視できないと言っていますか。	

192		여, 도도보현의 홈페이지라든지 온라인상의 홈페이지에 기재되어 있는 지도를 보면서 목적지까지 찾아가는 사람들에게입니다.	えー, 都道府県のホームページとかオンライン上のホームページに記載されている地図を見ながら目的地まで行く人たちです。		
193	えー, こうやって夢中になってしゃべっていると,	이렇게, 어, 애길 하고 있으면	こう, えー, 話していると		
194	確實に足りなくなります。	시간이 실로 부족하게 됩니다.	時間が実に足りなくなります。		
195	ね, やっぱ90分は無理, かもしれませんね。これ1枚目ですからね, スライドまだねー。	구십분, 무리일지도 모르겠네요. 이것 슬라이드의 첫번째 장이니까요.	90分, 無理かもしれませんね。これスライドの1枚目ですから。		
196	なにやっつてんだらうって感じてすけどね, はい数えない, そこ数えないね, なんかね。	뭐하고 있냐는 느낌입니다만, 거기 세지 않습니다. 응, 세지 않습니다.	なにをしているんだという感じですが, そこ数えません。うーん, 数えません。		
197	えー, ね, ねー頭のいい人はね, こうすぐそういうことをね,	머리가 좋은 사람은, 어, 바로 그런 짓을	頭がいい人は, えー, すぐそういうことを		
198	こう, 先を予想なんかしようとしちゃいけないですよ, ね。私といっしょに走りましょう, ね。	오늘은 그런 일을 하면 안됩니다. 저랑 함께 달려 갑시다.	今日はそんなことをしたらだめです。私といっしょに走っていきましょう。		
199	はい, えー, 映画です。	영화입니다.	映画です。		
200	うー, これは,	이것은	これは		
201	あの一, 広く動画, 映像作品というのは全部, この映画の著作物って	넓게 영화 영상이라는 것은 전부 이 영화라는 저작물에	広く映画映像というものは全部この映画という著作物に		
202	いうふうに扱われます。	저작물이라는 것으로 취급됩니다.	著作物ということで扱われます。		
203	あの劇場用の映画だけには限らないわけですよ。	극장용 영화에만, 아, 극장용 영화에만 한하는 것은 아닙니다.	劇場用映画にだけ, あー, 劇場用映画にだけ限るわけではありません。		
204	たとえばテレビドラマとかテレビのバラエティ番組なんかもここに含まれます。	예를 들자면, 응, 티비의 드라마라든지 예능 프로그램이라든지도 여기에 포함됩니다.	たとえば, うーん, テレビのドラマとかバラエティ番組とかもここに含まれます。		
205	よろしいでしょうか。	괜찮으신가요? 괜찮아요?	大丈夫でしょうか。大丈夫ですか。		

206	それからあの、ショートフィルムなんか含まれます。	그리고 쇼트필름이라든지도 포함됩니다.	そしてショートフィルムなども含まれます。		
207	我々の身近にある最も、短い映画の著作物っていうと	우리의 근처에 있는 가장 짧은 영화의 저작물이라고 하면	私たちの近くにある一番短い映画の著作物といったら		
208	なにがあるでしょう。	뭐가 있을까요?	なにがあるでしょうか。		
209	はい、時間ありませんから、	시간이 없으니까	時間がないので		
210	言ってください。はい。	말해 주세요.	言ってください。		
211	そうですね。はい。この全員参加感がいきたいと思いますけれどもね。こうテレビCMなんか、こう短いものです。	그렇죠. 이렇게 전원 참가로 가고 싶으니까, 어, 티비 CM, 광고라든지가 이런 짧은 저작물에	そうですね。こんなふうに全員参加で行きたいので、えー、テレビCM、広告などがこんな短い著作物に		
212	あと6秒動画とか、あんなの	육초 동영상이라든지	6秒動画とか		
213	含まれますね。	육초 동영상이라든지가 포함됩니다.	6秒動画とかが含まれます。		
214	うー、映画。あのテレビゲームの画面なんか映画の著作物。	어, 게임의 영상이라든지도 영화의 저작물입니다.	えー、ゲームの映像とかも映画の著作物です。		
215	よく言います。うー、写真。これも独創性があれば当たります。	사진. 이것 또한 독창성이 있으면은 해당됩니다.	写真, これもまた独創性があれば該当します。		
216	プログラム、これコンピュータープログラムです。ということで、	프로그램. 이것은 컴퓨터 프로그램입니다. 그런 것으로	プログラム。これはコンピュータープログラムです。そういうことで		
217	この例はなかなか使い出があるんです。	이 예는 꽤나 쓸모가 있다.	この例はかなり使い出がある。		
218	なんでかっていうとこれで、	왜냐하면은 이것으로 인해서	どうしてかと言うと、これによって		
219	だいたい想像がつくんです。	대체로 상상할 수가 있습니다.	だいたい想像できます。		

220	我々は、短編小説ですと言われると、	우리는 단편소설이라는 말을 들으면은	私たちは短編小説ということばを聞くと		
221	あーじゃあ内容を読んでみて、	그러면 내용을 읽어 가서	それなら内容を読んでいって		
222	獨創性がどのぐらいあるか	독창성이 얼마나 있는지	獨創性がどのぐらいあるか		
223	判断しましょうかとか、そういうことはあんまり言いません。	판단합시다라는 것은 거의 말하지 않습니다.	判断しましょうということはほとんど言いません。		
224	短編小説ですと言われるたら、あ、きっと著作物だなと、	단편소설이라고, 이라는 말을 들으면은, 그것은 당연히 저작물이 다라고	短編小説だと、だということを聞くと、それは当然著作物だと		
225	想像をして、これで、	상상해서 이것으로 인해서	想像してこれによって		
226	ほぼほぼ、間違ったことはないはずですよ。	거의 틀린 적은 없을 것입니다.	ほとんど間違ったことはないはずですよ。		
227	つまり、99パーセントはもうこの例で、判断がつくんですよ。	즉 구십구퍼센트는 이 예로, 예로부터 판단할 수가 있습니다.	つまり99パーセントはこの例で、例から判断できます。		
228	なんでかっていうと、	왜냐하면	どうしてかと言うと		
229	あの1本の短編小説の中に、まったく創作性を込めずに	한편의 단편소설안에 창작성을 포함하지 않고	一編の短編小説の中に創作性を込めずに		
230	書くほうが、	쓰는 것이, 쓰는 편이	書くことが、書くほうが		
231	難しいですよ。	어렵습니다.	難しいです。		
232	必ずどこかに獨創性、創作性があります。	반드시 어딘가에 독창성, 창작성이 있습니다.	必ずどこかに獨創性、創作性があります。		
233	だから全体を言えば、まずたいていは著作物ですよ。	그니까 전체를 말하면 일단은 창작물에 해당되는 것입니다.	だから全体を言うとまずは創造物に該当するのです。		

234	にもかかわらず,	그럼에도 불구하고	それにもかかわらず		
235	我々がこう現場でふっと悩むとか、みなさんが	우리가 현장에서 불현듯 고민한다든지	私たちが現場でふと悩むとか		
236	なんかトラブルに巻き込まれちゃうときっていうのは,	여러분들이 어떤 트러블에, 어, 휩싸인다든지	みなさんがなにかのトラブルに, えー,巻き込まれるとか		
237	この例では判断がつかない場合が多い。	이런한 예로부터 판단할 수 없는 경우가 많습니다.	こういう例から判断できない場合が多いです。		
238	つまり残り1パーセントの場合っていうのは,	즉 나머지 일퍼센트의 경우, 경우라는 것은	つまり残り1パーセントの場合, 場合っていうのは		
239	この例では判断がつかずに,	이 예로부터 판단할 수가 없고	この例から判断できず		
240	我々は意図しなくても、無意識のうちにこの、これは創作的な表現なの かかっていう、	우리는 의도하지 않더라도 이러한 것들이 창작적인 표현인가라는	私たちは意図しなくてもこういうものが創作的な表現なのかという		
241	結構ね、哲学的な問いの前に,	꽤 철학적인 물음 앞에서, 물음 앞에	かなり哲学的な問いの前で, 問いの前に		
242	たらずでいたりするわけです。	ちよっと聞こえなかったです。뭣뭣하고 있습니다.	「ちよっと聞こえなかったです。」なになにしています。		
243	というわけで、もうちょっとこの、	그러니깐 좀 더 이	だからもう少しこの		
244	創作的な表現ということを探めてみたいと思うんですけども、	이 창작적인 표현이라는 것에 대해 더 깊이 가 보려고 합니다만	この創作的な表現ということについてもっと深く行ってみようと思いますが		
245	これはあくまでも	이것은 어디까지나	これはあくまでも		
246	抽象的ですから、	추상적이니깐	抽象的なので		
247	今日は裏側から考えてみます。	오늘은 뒤편으로부터 생각을 합니다.	今日は裏側から考えます。		

248	つまり,	즉	つまり		
249	どんな情報が,	어떤 정보가	どんな情報が		
250	著作物じゃないのか。	저작물이 아닌가	著作物じゃないのか		
251	どんな情報が創作的な表現では、ないのかということで、	어떤 정보가 창작적인 정보가 아닌가에 대해서	どんな情報が創作的な情報ではないのかについて		
252	今日は5つの例を挙げようと思います。	오늘은 다섯개의 예를 들어 보려고 합니다.	今日は5つの例を挙げてみようと思います。		
253	これがまた使い出があります。	이것 또한 쓸모가 있습니다.	これもまた使い出があります。		
254	これは、どう使い出があるかっていうと、	이것은 어떻게, 어떠한 쓸모가 있냐고 하나면은	これはどう、どんな使い出があるかっていうと		
255	要するに自由に使える情報だってことです。	요약해서 말하자면 자유롭게 쓸 수 있는 정보라는 것	要約して言うと自由に使える情報ということ		
256	著作権のことを気にせずに自由に使える情報の例をこれから5つ挙げますから、	저작권을 신경 쓰지 않고 자유롭게 쓸 수 있는 정보에 대한 예를 지금부터 다섯개 들겠습니다.	著作権を気にせず自由に使える情報について例を今から5つ挙げます。		
257	これもできれば頭に入れてください。	이것도 가능하면은 머리 속에 넣어 주십시오.	これもできれば頭の中に入れてください。		
258	はい、まず1番目です。	먼저 첫번째로	まず1番目に		
259	創作性がないのだから、	창작성이 없으니까	創作性がないので		
260	ありふれた、	차고 넘치는	滿ちあふれた		
261	定石的な表現、これは、	어, 정석적인 표현, 이것은	えー、定石的な表現、これは		

262	著作物には当たりません。つまり、	저작물에 해당하지 않습니다. 즉	著作物に該当しません。つまり		
263	自由に使えます。	자유롭게 쓸 수 있습니다.	自由に使えます。		
264	あのYouTubeに出るそうですけど私、歩いちゃって大丈夫ですかね。	응, 유튜브에 나온다고 들었습니다만, 저 걸어도 괜찮나요?	うーん, YouTubeに出ると聞いたんですが, 私歩いて大丈夫でしょうか。		
265	あ、ぜんぜんもう、全然大丈夫。	전혀 문제가 없다.	全然問題がない。		
266	はい。えー。だいたいなにも考えずにこうやって動いてますけれどもね。	대체로 아무것도 생각하지 않고 하고 있습니다만	だいたいなにも考えずにしていますが		
267	この、ありふれた表現。これは著作物には当たりません。	이 차고 넘치는 표현, 이것은 저작물에 해당하지 않습니다.	この満ちあふれた表現, これは著作物に該当しません。		
268	たとえば私は先ほど、	예를 들어서 저는 방금	たとえば私はさっき		
269	1本の短編小説は、だいたい	한편의 단편소설은 대체로	一編の短編小説はだいたい		
270	著作物に当たるんだと言いましたが、	저작물에 해당한다고 얘기를 했습니다만	著作物に該当すると話しましたが		
271	それは全体を見るからです。	그것은 전체를 보기 때문입니다.	それは全体を見るからです。		
272	全体を見ると全体構成がありますから創作性がある。	전체를 보면 전체구성이 있으니까, 창작물, 창작성이 있다.	全体を見ると全体構成がありますから、創作物, 創作性がある。		
273	でも、これをバラバラに分解していくと、	그렇지만 이것을 따로 분해해, 분해해 가면	でもこれを別々に分解して, 分解していくと		
274	意外とパーツというのはありふれてるんです。	의외로 파츠라는 것은 차고 넘치고 있습니다.	意外とパーツというのは満ちあふれています。		
275	たとえば、1文に分解したら、たいいの	예를 들자면 한개 문장으로 분해하면 거의 대부분의	たとえば1つの文に分解したらほとんどたいいの		

276	文章っていうのはありふれてます。	문장이라는 것은 차고 넘치고 있습니다.	文章というのは満ちあふれています。		
277	少年は、背筋を、冷たいものが走るのを覚えた。	소년은, 어, 등줄기에 차가운 것이 흐르는 것을 느꼈다.	少年は, えー, 背筋に冷たいものが流れるのを感じた。		
278	ありふれてますね。	차고 넘치고 있죠.	満ちあふれていますね。		
279	あの、最初に思いついた人っていうのは、	최초로 그것을 떠올린 사람이라는 것은	最初にそれを思いついた人というのは		
280	独創的だったと思うんですよ。	독창성, 독창적이었다고 생각을 합니다만	독創性, 獨創的だったと思いますが		
281	でも今やありふれてるわけです。	지금에서는 차고 넘치고 있다는 것입니다.	今では満ちあふれているのです。		
282	だから誰かがこう小説を読んでね、	그래서 누군가가 소설을 읽어서	だから誰かが小説を読んで		
283	生まれて初めて、少年は背筋を	태어나서 처음으로 소년은 등줄기에	生まれて初めて少年は背筋に		
284	冷たいものが走るのを覚えたという、	차가운 것이 흐르는 것을 느꼈다라는 것을	冷たいものが流れるのを感じたというのを		
285	表現に出あう。	표현을 만나는	表現に出あう		
286	で、なんとなく印象に残って、	그래서 이유는, 이유없이, 인상적이어서, 인상에 남아서	だから理由は, 理由なく, 印象的で, 印象に残っていて		
287	えー, 10年後に	십년후에	10年後に		
288	自分が初めて小説を書くときに、	자신이 처음으로 소설을 쓸 때에	自分が初めて小説を書くときに		
289	彼は、背筋を冷たいものが走るのを覚えた。	그는 처음으로 등줄기에 차가운 것이 흐르는 것을, 어, 느꼈다, 라는	彼は初めて背筋に冷たいものが流れるのを, えー, 感じた, という		

290	これはもちろん、構わないわけです。	이것은 물론 써도 상관없다는 것입니다.	これはもちろん使っても構わないというわけです。		
291				なにを使っても構わないのでしょうか。	
292		어릴 때, 십년전에 읽은 소설에서 나온 표현을 자신의 소설을 쓸 때에 사용해도 상관이 없다고 하는 것입니다.	幼いとき、10年前に読んだ小説で出てきた表現を自分の小説を書くときに使っても構わないと言っています。		
293	あのそういうふうに考えないと、	그런 식으로 생각하지 않으면은	そういうふうに考えないと		
294	我々はどんなに独創的な小説を書こうが、	우리는 어떠한 독창적인 소설을 쓰는 간에	私たちはどんな独創的な小説を書いても		
295	子供の頃に読んだどれかの教科書に対する侵害だったということに	어릴 적이니가, 어, 어릴 적 읽은 교과서, 응, 어떤 교과서에 나온 싱가이테크기っていうのはわかんないです。シンガイテキ表現했던지간에	幼い頃だから、えー、幼い頃読んだ教科書、うーん、ある教科書に出てきた「シンガイテキっていうのはわかんないです。シンガイテキ」表現だったとしても		
296	なりかねないわけですよね。	되지 않을 수가 없다는 것입니다.	ならざるを得ないというわけです。		
297	そういうふうに考えると、	그런 식으로 생각하면은	そういうふうに考えると		
298	文化というのは窒息するんです。	문화라는 것은 질식한다.	文化というのは窒息する。		
299				どうしてこの人は、文化が窒息すると言ったんですか。想像でいいので教えてください。	
300		과거의 교과서라든지 단편소설, 즉 창작물에 쓰였던 표현을 자신이 어떤 작품을 창작할 때 또 다시 써서는 안된다고 한다면은, 쓸 수 있는 표현이 점점 줄어들기 때문에 문화를 창작하는 것이 점점 힘들어진다, 라고 생각을 합니다.	過去の教科書とか短編小説、つまり創作物に使われていた表現を自分がある作品を創作するときにまた使ってはいけないと言ったら、使える表現がだんだん減るので文化を創作することがだんだん大変になる、と思います。		
301	ですからそんなふうには考えません。	그러니까 그런 식으로는 생각하지 않습니다.	ですからそういうふうには考えません。		
302	そしてここに、	그래서 여기에	だからここに		

303	全体を見ても、あるいは例では、	전체를 봐도, 혹은 예로서는	全体を見ても、あるいは例では		
304	判断がつかない場合が	판단을 할 수 없는 경우가	判断ができない場合が		
305	あると言った理由があります。	있다고 한 이유가 있습니다.	あると言った理由があります。		
306	あの、小説全体が著作物だと	소설 전체가 저작물이라고	小説全体が著作物だと		
307	してもそれで話終わりじゃないんです。	저작물이라고 해도 그것으로 이야기는 끝이 아닙니다.	著作物だとしてもそれで話が終わりではありません。		
308	そこから、	그곳으로 부터	そこから		
309	1文を借りてくるときに、	하나의 문장, 일문을 빌려올 때에	1つの文, 1文を借りてくるときに		
310	この1文に、	이 일문에	この1文に		
311	創作性があるか、	창작성이 있는가	創作性があるか		
312	この1文が創作的な表現と言えるかが、	이 일문이 창작적인 표현이라고 할 수 있는지가	この1文が創作的な表現と言えるかが		
313	勝負の分かれ目なんです。	승부의 분기점입니다.	勝負の分岐点です。		
314	言えなかったら、	말하지 못한다면	言えなかったら		
315	使っても構わないんです。	써도 상관이 없다는 것입니다.	使っても構わないということです。		
316	利用する部分で著作権	이용하는 부분에서 저작권이	利用する部分で著作権が		

317	というのは,	저작권이라는 것이	著作権というものが		
318	考えるんですね。	생각하는 것입니다.	考えるものです。		
319	これが, 基本です。	이것이 오늘의 일변입니다.	これが今日の1番です。		
320	というわけで,	그런 것으로	そんなわけで		
321	ありふれた表現, 使える, あ一なるほどわかった,	차고 넘치는 표현은 쓸 수 있다라는 것은 알았다	満ちあふれた表現は使えるということはわかった		
322	わかったけれども, 一体	알았는데, 대체 그게	わかったけど, 一体それが		
323	それって,	그것은	それは		
324	どの程度までだったらありふれてると言って, どの程度は	어떤 정도까지가 차고 넘치는지, 어떤 정도면은	どの程度までが満ちあふれているのか, どの程度なら		
325	創作的な表現って言うんだと。	창작적인 표현이라고 하는지	創作的な表現と言うのか		
326	それ, たぶん程度問題だよねと。	아마 그 정도의 문제이지	たぶんその程度の問題だろう		
327	その通りなんです。	그대로입니다. 그 말 그대로입니다.	その通りです。おっしゃる通りです。		
328	あの一, たとえば1文はたいいてありふれてると言ったけれども,	예를 들어서 하나의 문장은 차고 넘친다고 말을 했지만	たとえば1つの文は満ちあふれていると言いましたが		
329	これが2文になって3文のかたまりになると,	이것이 두개 문장이 되고 세개 문장이 되서, 세개 문장이 되면은, 세개 문장으로 뭉쳐지면은	これが2つの文になって3つの文になって, 3つの文になると, 3つの文に固まると		
330	当然だけど組みあわせが生まれ	조합이 생기는	組みあわせが生まれる		

331	ますから、	생기니깐	生まれるので		
332	創作性ってのは普通は高まります。	창작성이라는 것은 보통은 높아집니다.	創作性というのは普通は高まります。		
333	じゃあ、どのくらいから、	그러면 어느 정도부터	それならどの程度から		
334	創作的な表現なの、	창작적인 표현인가	創作的な表現なのか		
335	3文だったらどうなの。	세개 문장이면 어쩌나, 어떤지, 어떤가	3つの文ならどうか、どうなのか、どうなのか		
336	たとえば村上春樹の小説から	무라카미 하루키의 소설로부터	村上春樹の小説から		
337	3つの文のつながりを、	세개 문장의 연결을 그대로	3つの文のつながりをそのまま		
338	まるまる借りてきて自分の小説に、	그대로 빌려 와서 자신의 소설에	そのまま借りてきて自分の小説に		
339	使っちゃう。	써 버리면	使ってしまったら		
340	まあほんのてにをはだけ変えて使っちゃう。これは	아주 조금만 바꿔서 써 버리면 이것은	ほんの少しだけ変えて使ってしまったらこれは		
341	オッケーなの。	오케이인지	オッケーなのか		
342	んーなんか、だいふ微妙な気がする。	웬지 꽤나 미묘한 느낌이 든다.	なぜかかなり微妙な感じがする。		
343				なにが微妙な感じがするのでしょうか。	
344		하나의 문장을 빌려 오는 것과 세개 문장을 빌려 와서, 즉, 몇개 문장까지를 그대로 사용해도 되는지에 대한 기준이 미묘하다고 생각합니다.	1つの文を借りてくことと3つの文を借りてきて、つまり、いくつの文までをそのまま使ってもいいのかについて基準が微妙だと思います。		

345	1段落はどうだと。	일단락은 어떤지	1段落はどうか		
346	1段落借りてきて固有名詞だけ変えて自分の小説に使っちゃう。	일단락 빌려 와서 고유명사만 바꿔서 자신의 소설에 써 버리면	1段落借りてきて固有名詞だけ変えて自分の小説に使ってしまったら		
347	たぶん	되잖아. 아마도	いいじゃないか。たぶん		
348	だめなんじゃないかっていう気が	안되는 게 아닌가	だめなんじゃないか		
349	する。	라고 생각을 합니다.	と思います。		
350	こんなふうに、	이런 식으로	こういうふうに		
351	長さがすべてじゃないけども、	길이가 전부는 아니지만	長さが全部ではありませんが		
352	だんだんだんだんありふれた表現からこう創作	점점 점점 차고 넘치는 표현으로 부터 이런 창작	だんだんだんだん満ちあふれた表現からこう創作		
353	性が増えてって、	창작성이 늘어가서	創作性が増えてって		
354	たぶんどっかでだめの領域に入るんだらうなってことは	아마도 어디선가 부터 안되는 영역에 들어가는 것, 들어가는 것이구나	たぶんどこからだめな領域に入るのだ、入るのだな		
355	想像がつくわけです。	상상할 수가 있습니다.	想像できます。		
356	じゃー体、	그러면은	それなら		
357	どの程度なんだ。	어느 정도냐	どの程度なのか		
358	それは、あんまり高い創作性では、	그것은 그다지 높은 창작성은	それはあまり高い創作性では		

359	ないと言われています。むしろ、	아니라고 말해지고 있습니다. 오히려	ないと言われています。むしろ		
360	その人なりの最低限の個性が表れてれば十分だと、	그 사람, 응, 그 사람, 응, 그 사람의 개성이 충분히 드러나 있으면 은 괜찮다고	その人、うーん、その人、うーん、その人の個性が十分に表れていれ ば大丈夫だと		
361				長さの話になっていたと思うんですが、この人はどの程度の長さだとだ めだとか言っていましたか。	
362		아니오.	いいえ。		
363				その理由などありますか。	
364		지금 이 분이 말씀하신 거에 따르면은, 길이보다는 그 문장에 독창 성이 있는지, 개성이 있는지 따라서 그 작품의 창작성이 결정되 기 때문에 길이와는 관계없이, 어, 그 문장의 내용에 따라서 창작 성의 유무가 결정됩니다라고 하셨습니다.	今このかたがおっしゃったことによれば、長さよりはその文に獨創性 があるのか、個性があるのかによってその作品の創作性が決まるので長 さは関係なく、えー、その文の内容によって創作性の有無が決まりま ずとおっしゃいました。		
365	というのが、	라는 것이	というのが		
366	判例の言うところです。	판례의, 판례가 말하는 것입니다.	判例の、判例が言うことです。		
367	最低限の	최소한의	最小限の		
368	個性が表れていればいい。その人らしいってものが	개성이 나타나 있으면, 그 사람답다라는 것이	個性が表れていれば、その人らしいというものが		
369	ちょっとでもありゃあいい。	조금이라도 있으면	少しでもあれば		
370	だからあんまりいい例じゃないんだけど、あの、	그래서 별로 좋은 예가 아니지만	だからあんまりいい例ではありませんが		
371	子供の落書きでも著作物だよってよく言います。	어린 아이의 낙서라도 저작물이라는 것	幼い子供の落書きでも著作物だということ		
372	子供に失礼ですね。	어린 아이에게 실례이죠.	幼い子供に失礼ですね。		

373	なんかね、こう子供の落書きいいのたくさんありますからね、なんかね。	어린 아이의 낙서에는, 낙서는 좋은 것이 많이 있으니깐요.	幼い子供の落書きには、落書きはいいものがたくさんありますから。		
374	でも、要するに出来の良し悪しなんか問わないよと、	그러니깐 요약해서 말하자면은 그 작품의 완성도의 좋고 나쁨은 따지지 않는다고	だから要約して言えばその作品の完成度の良し悪しは問わないと		
375	いうわけです。じゃあ一体どの程度かと。	라는 것입니다. 그림, 그림 도대체	ということです。それなら、それなら一体		